

項目	豊かなみどりを守り育む意識の醸成	NO	3-5
----	------------------	----	-----

事業名	やまがた緑環境税広報啓発事業		
事業費	776 千円	担当部局課	総務部税政課

1 目的

やまがた緑環境税の制度や、やまがた緑環境税基金を活用した事業の必要性及び重要性を啓発する。

2 事業概要

(1) 情報誌「mamaid（マーメイド）」にやまがた緑環境税に関する広告を掲載した。

広告掲載誌：mamaid（マーメイド）（株式会社アサヒマーケティング 発行）
 広告掲載号：2019年10月号（令和元年9月20日発行）
 広告スペース：裏表紙（縦267mm×横200mm）
 発行部数：50,000部

(2) ラジospottCMでやまがた緑環境税の広報を行った。

放送期間：令和元年8月5日（月）～8月11日（日）〔1週間〕
 放送局：県内民放ラジオ局 2社（YBC・FM山形）
 放送回数：各社25本 計50本
 放送時間帯：通勤時間帯が中心 1本あたり20秒程度

3 成果と課題

【成果】

読者の多くが子育て世代である情報誌「mamaid（マーメイド）」に広告を掲載し、本税の認知度が低い若年層（20～30代）及び女性への重点的な周知を行い、県内民放ラジオ局2社でラジオCMを放送し、広く県民に対して広報を行うことができた。

【課題・対応】

引き続き、本税の認知度向上に向けて、認知度の低い若年層（20～30代）及び女性を主対象として広く県民への広報に取り組んでいく必要がある。

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和元年度やまがた緑環境税広報啓発事業の取組事例】

やまがた緑環境税広報啓発事業

- (1) やまがた緑環境税について、読者の多くが子育て世代である情報誌「mamaid (マーメイド)」に広告を掲載し、本税の認知度の低い若年層(20~30代)及び女性を主対象として県民に周知を行った。(2019年10月号(令和元年9月20日発行)に掲載)
- (2) やまがた緑環境税について、認知度の向上及び本税の目的とする森林の保全等の事業の効果的な推進を図るため、ラジオスポットの企画、制作及び放送を行った。(令和元年8月5日~11日の1週間)

【参考】「mamaid (マーメイド)」(2019年10月号)

やまがた緑環境税

税 個人…年1,000円
 額 法人…年2,000円～80,000円(資本金等の額による)

◎詳しくは県ホームページをご覧ください [やまがた緑環境税](#)

県民参加の森づくりイベント

開催日時	イベント名	開催場所	内容	募集人数
10/6 (日) 11/17 (日)	令和元年度「森の案内人養成研修」	山形県桃海森 森林学習展示館 (酒田市)	①森と楽しむ(自然観察)、森で遊ぶ(木工クラフト) ②森で遊ぶ(ネイチャーゲーム)、野外活動での応急処置	それぞれ10名程度
10/19 (土) 10/20 (日)	第29回 山形県林業まつり 緑と水と木の祭典	山形県総合運動公園「第2南駐車場特設会場」(天童市)	「やまがた木育」体験コーナー、森のホームステイなど	
10/19 (土) 10/20 (日) 10/26 (土) 10/27 (日)	庄内森とみどりのフェスティバル2019	19(土),20(日)=鶴岡会場:小真木原運動公園 26(土),27(日)=酒田会場:国体記念体育館	木工・ネイチャークラフト、丸太切り等の体験コーナー 他 やまがた緑環境税関係のパネル展示あり	
10/26 (土)	みはらしの丘森林整備ボランティア	山形市みはらしの丘地内(山形市)	森林浴を楽しみながら、遊歩道の整備を行う	25人
10/26 (土) 10/27 (日)	令和元年やまがた環境展	山形ビッグウイング(山形市)	木工クラフト体験、森のホームステイなど	
11/23 (土)	やまがたの森づくり発表会	山形ビッグウイング(山形市)	基調講演、森づくり活動団体による発表など	

項目	豊かなみどりを守り育む意識の醸成	NO	3-6
----	------------------	----	-----

事業名	やまがた森林ノミクス県民会議		
事業費	146 千円	担当部局課	農林水産部森林ノミクス推進課

1 目的

やまがた森林ノミクスの抱える様々な課題を解決し、やまがた緑環境税や森林環境譲与税の効率的な活用等も含めて幅広い視点で総合的な意見交換、連携促進、情報共有を行うことにより、やまがた森林ノミクスを一層加速させていくため、既存のやまがた森林ノミクス推進会議とやまがた緑県民会議を一体化した、やまがた森林ノミクス県民会議を設置

2 事業概要

■やまがた森林ノミクス県民会議の開催（1回：8月9日 開催）

① やまがた森林ノミクスに係る県の施策等について

- ・ やまがた森林(モリ)ノミクスの推進に係る情報の共有
- ・ やまがた森林ノミクスに関係する団体及び機関その他関係者の相互協力及び連携の促進
- ・ やまがた緑環境税及び森林環境譲与税の活用等に関すること

②やまがた森林ノミクス推進についての意見交換

3 成果と課題

【成果】

- ・ 様々な立場の委員から、みどり環境税等の利用の現状や事例の紹介を含め、やまがた森林ノミクスについての意見交換を行うことができた。

【課題・対応】

- ・ 継続して県民会議を開催し、緑環境税等の活用事例や県内外の新たな取組を紹介しながら、やまがた森林ノミクスに関する意見交換を行い、県の施策や取組に反映させていく。

やまがた緑環境税を活用した取組み
【令和元年度やまがた森林ノミクス県民会議の取組】

令和元年度やまがた森林ノミクス県民会議 (県庁講堂 8月9日)



項目	豊かなみどりを守り育む意識の醸成	NO	3-7
----	------------------	----	-----

事業名	やまがた緑環境税評価・検証委員会		
事業費	715 千円	担当部局課	環境エネルギー部 みどり自然課

1 目的

やまがた緑環境税を活用する施策を適正かつ効果的に進めるため、次の業務を担う外部委員の第三者機関として「やまがた森林ノミクス県民会議」の内部に「やまがた緑環境税評価・検証委員会」を設置。

- (1) 基金充当事業の効果についての評価、検証
- (2) 施策等の制度・仕組みの点検、見直しに関する協議
- (3) 県民参加の森づくりの普及啓発の推進 など

また、国の森林環境譲与税の創設に伴う影響と課題の整理を行い、やまがた緑環境税制度全般の点検等を実施する。

2 事業概要

- (1) やまがた緑環境税評価・検証委員会の開催（3回開催）
（第1回：8月9日、第2回：10月9日、第3回：3月23日）

○第1回：8月9日

- ・やまがた緑環境税の概要
- ・平成30年度税活用事業の実績
- ・令和元年度税活用事業の計画
- ・森林経営管理制度（新たな森林管理システム）及び森林環境譲与税等の概要

○第2回：10月9日

- ・令和元年度税活用事業の取組状況
- ・令和2年度税活用事業の取組みの考え方
- ・みどり豊かな森林環境づくり推進事業の募集・審査基準等
- ・現地調査
（村山管内の森林整備及びみどり豊かな森林環境づくり推進事業等実施状況）
- ・森林環境譲与税に関する取組状況

○第3回：3月23日

- ・令和元年度税活用事業の評価・検証
- ・令和2年度税活用事業の実施計画概要

3 成果と課題

【成果】

- ・やまがた緑環境税評価・検証委員会による税事業の評価・検証により、透明性の高い事業執行がなされている。

【課題・対応】

- ・引き続き、税事業に係る評価検証の内容の透明性を確保していくうえで、ホームページ上で情報公開していくほか、事業効果や目標の達成状況などについて、多様な広報媒体を通じて情報発信し、県民の理解向上を図っていく。

やまがた緑環境税を活用した取組み
【令和元年度やまがた緑環境税評価・検証委員会の取組】

第1回やまがた緑環境税評価・検証委員会（県庁1001会議室 8月9日）



会議状況

第2回やまがた緑環境税評価・検証委員会（村山総合支庁講堂 10月9日）



会議状況



現地視察

第3回やまがた緑環境税評価・検証委員会（県庁1602会議室 3月23日）



会議状況